

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成27年1月22日(2015.1.22)

【公表番号】特表2014-500598(P2014-500598A)

【公表日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-543213(P2013-543213)

【国際特許分類】

F 2 1 S	2/00	(2006.01)
F 2 1 V	29/00	(2015.01)
F 2 1 V	29/50	(2015.01)
F 2 1 Y	101/02	(2006.01)
F 2 1 Y	105/00	(2006.01)

【F I】

F 2 1 S	2/00	2 2 4
F 2 1 V	29/00	1 1 1
F 2 1 V	29/00	1 1 3
F 2 1 V	29/02	2 0 0
F 2 1 V	29/02	5 1 0
F 2 1 V	29/00	5 1 0
F 2 1 S	2/00	4 3 8
F 2 1 S	2/00	4 3 3
F 2 1 S	2/00	4 3 5
F 2 1 Y	101/02	
F 2 1 Y	105/00	1 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月28日(2014.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

集積光及び熱導波路を有するライトであって、
光源と、

前記光源からの光を受光及び分配するための、前記光源に連通する光導波路であって、
下端及び上端を有し、前記光導波路の少なくとも一部分が、前記下端と前記上端との間で
テーパ形状である、光導波路と、

前記光源からの熱伝導を供給して、前記ライトを冷却するための、前記光導波路と統合
された熱導波路と、を備える、ライト。

【請求項2】

前記光導波路が、通気道を有する、請求項1に記載のライト。

【請求項3】

前記光源を収容するためのライトリングを更に備え、前記ライトリングが、複数の開口
を有する、請求項1に記載のライト。

【請求項4】

集積光及び熱導波路を有するライトであって、

光源と、

前記光源からの光を受光及び分配するための、前記光源と連結される光導波路と、

前記光源からの熱伝導を供給して、前記ライトを冷却するための、前記光導波路と統合された熱導波路であって、内部フィンと接続される外部シェルを有する、熱導波路と、を備える、ライト。